

生きることは、
どんな状況でも意味がある
《人間とは何か》を描いた
ロングベストセラー
『夜と霧』に井上芳雄が挑む

井上芳雄による

「夜と霧」

～苦しみの果て、それでも人生に^{しか}然りと云う～

出演 **井上 芳雄**

演奏 **廣川 抄子** (ヴァイオリン)
大田 智美 (アコーディオン)

原作=ヴィクトール・E・フランクル／池田香代子(翻訳)
「夜と霧」(みすず書房)より

上演台本・演出=笹部 博司
音楽=宮川 彬良

日時=2014年7月18日(金)～20日(日)

会場=りゅーとぴあ 能楽堂

全席指定 5,000円

U25シート 2,500円

制作協力○オフィスサラ

主催○公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

NST

企画・製作○りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



井上芳雄による

夜と霧

～苦しみの果て、それでも人生に然りと云う～

原作=ヴィクトール・E・フランクル/池田香代子(翻訳)「夜と霧」(みすず書房)より

出演 井上 芳雄

演奏=廣川 抄子(ヴァイオリン) 大田 智美(アコーディオン)
上演台本・演出=笹部 博司 音楽=宮川 彬良

極限に向き合う——男

カタルシス、演劇とは心の浄化を求めるものである。そのために舞台上に、試練と苦難が作り出される。その試練と苦難が大きければ大きいほど、大きなカタルシスが舞台上に作り出される。そこでりゅーとびあ発の舞台は「物語の女たち」に続いて「極限に向き合う男」シリーズに取り組もうと思う。その第一弾が、井上芳雄による「夜と霧」である。ナチス・ドイツがアウシュビッツで何をなしたかを、知らない人はいないだろう。しかし多くの人は、それをあえて知りたいとは思わないだろう。それは間違いなく人類が体験した最悪の悪夢である。その悪夢を、井上芳雄が自らの体験として語る、それが今回の舞台である。そして、その体験を経て、井上芳雄はこう語る。「苦しみにしかり、悲しみにしかり、涙にしかり、この世界にしかり、すべてしかり」と。音楽を宮川彬良さんにお願いした。辛い苦しい体験には、美しい音楽が必要である。

—— 笹部 博司 (りゅーとびあ演劇部門芸術監督)

人生の一冊「夜と霧」

子供の頃に母から「これだけは読んでおきなさい」と薦められて以来、「夜と霧」は僕の生涯の一冊です。今回、その「夜と霧」のリーディングのお話を頂いた時はとても驚きました。この本は様々な奇跡が重なって生まれた、全ての人にとって貴重な本だと思います。これは決してホロコーストの時代だけの話ではなく、今を生きる私たちにも計り知れない勇気を与えてくれます。

自分が人生に何かを望むのではなく、人生が自分に何を望んでいるか。

与えられた機会に感謝して、不必要なものを全て捨て、一人の人間として舞台上に立ちたいと思います。

—— 井上 芳雄

「夜と霧」

精神医学者・心理学者のヴィクトール・E・フランクル(1905-1997)が、自身の第二次世界大戦中、ナチスにより強制収容所に送られた体験を綴った体験記。戦後間もなく「心理学者、強制収容所を体験する」という原題で出版され、日本でも「夜と霧」のタイトルでロングベストセラーとなっている。

台本は「夜と霧」(新版)ヴィクトール・E・フランクル著 池田香代子訳(みすず書房2002年)に基づく。
Ein Psychologe erlebt das Konzentrationslager by Viktor E. Frankl
©Eleonore Frankl and Gabriele Vesely-Frankl
Permission granted by Eleonore Frankl and Gabriele Vesely-Frankl c/o Viktor Frankl Institute Vienna through Misuzu Shobo, Ltd.

2014年 7月18日(金) 19:00
7月19日(土) 14:00
7月20日(日) 14:00 ※開場は各30分前

《アフタートーク》

19日(土)の回終演後にアフタートークを予定しています。
出演:井上芳雄×笹部博司(りゅーとびあ演劇部門芸術監督)

来場者全員
プレゼント
井上芳雄直筆サイン入り
カードを来場者全員に
プレゼントします。

会場=りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂

料金=全席指定 5,000円(税込)

U25シート 2,500円(税込)

U25シート——25歳以下の方、人気公演を格安で観よう!

《対象》25歳以下の方(未就学児を除く) 《取扱い》りゅーとびあ(電話・窓口)
※座席は客席両端など、多少観づらいお席となります。
※ご入場時に年齢のわかるものをご提示いただきます。

発売日

《演劇バル・N-PAC mate先行発売》2014年 5月16日(金)
《一般発売》5月17日(土)

チケット取扱い

セブン-イレブン(セブンチケットセブンコード 030-468)
新潟伊勢丹、りゅーとびあ
りゅーとびあオンライン・チケット
<http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

お申込み・お問い合わせ

りゅーとびあチケット専用ダイヤル
☎025-224-5521 (11:00~19:00/休館日を除く)
NST イベントインフォメーション
☎025-249-8878 (平日10:00~18:00)

【ツアー】(岩手県釜石市公演) 7月23日(水) (予定)

いのうえ よしお

井上 芳雄

1979年生まれ、福岡県出身。大学在学中の2000年に、ミュージカル「エリザベート」の皇太子ルドルフ役で鮮烈なデビューを果たす。以降、舞台を中心に活躍し、「ミー&マイガール」、「モーツァルト!」『タディ・ロング・レッグズ〜足なおじさんより〜』等と主役を務めたミュージカルは高い評価を受け、いずれも再演につながっている。近年では井上ひさしの遺作となった「組曲虐殺」で、主役の小林多喜二を演じ、ストレートプレイにも挑戦している。また、CD制作、ソロコンサート、ディナーショー等の音楽活動にも意欲的に臨む一方で、テレビ・映画等映像にも活動の幅を広げ、俳優として高い評価を得る。2013年芸術選奨文部科学大臣新人賞演劇部門他受賞多数。今後の予定として7月「井上芳雄-Come Fly With Me-Birthday Special Week」(東京)、7月「オーケストラ・アンサンブル金沢 ファンタスティック・クラシカルコンサート」(金沢)、9~10月ミュージカル「シェンブルの雨傘」(東京・名古屋・福岡・大阪)、11月~2015年1月ミュージカル「モーツァルト!」(東京・大阪)の出演を控える。また8月よりNHKBSプレミアムで放送の「そこをなんとか2」に出演予定。



■会館のご案内



- 新潟駅万代口より車で15分
- 関越自動車道/盛越自動車道新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅万代口よりバスで「市役所前」下車 徒歩7分
- 「競技場前」下車 徒歩5分
- 白山公園前」下車 徒歩3分
- 新潟空港より車で30分
- ◆チケットご購入の際のご注意
 - 未就学児童はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
 - お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
 - やむをえない事情により内容、出演者等が変更されることがあります。
 - 車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。
- ◆サポートシステムのご案内
 - お申し込み先/りゅーとびあチケット専用ダイヤル 025-224-5521
 - 託児室:公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締切らせて頂きます。(対象/6ヶ月以上~小学校2年生まで)
 - 託児料:未就学児1人1,000円、小学1-2年生1人1,500円 ※公演前1週間を過ぎるのキャンセルは、託児料と自費のキャンセルが発生します。
 - 難聴者赤外線補聴システム:あらかじめお申し出ください。